

令和 3 年 9 月 22 日

各 位

公益社団法人 畜産技術協会
会 長 石原 哲雄
[公 印 省 略]

「牛繁殖性等向上対策の技術力向上研修会」の開催について

時下ますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から当協会の事業の実施につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、令和 3 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業 畜産・酪農生産力強化対策事業 繁殖性等向上対策事業〔技術力向上のための研修(畜産技術者の養成)〕を実施しており、その中で先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を別紙開催要領により開催することとなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、研修会の趣旨をご理解いただき、関係者にご案内していただきますようお願い申し上げます。

また、標記研修会への参加のご希望がございましたら、11 月 1 日(月)までに当協会までお申込み下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 開催日時 : 令和 3 年 11 月 25 日(木) 13:00~16:00 (オンライン形式)
- 2 場 所 : 石川県農林総合研究センター 畜産試験場
(〒929-1325 石川県羽咋郡宝達志水町坪山ナ部 93-2)
- 3 内 容 : 別添開催要領のとおり

問 合 先

公益社団法人 畜産技術協会
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9
TEL : 03-3836-2301
E-mail : oubo@jlta.jp

担当者 : 管理部 企画課 渡邊

令和3年度畜産・酪農生産力強化対策事業(令和2年度補正)
繁殖性等向上対策事業〔技術力向上のための研修(畜産技術者の養成)〕

『牛繁殖性等向上対策の技術力向上』研修会

於:石川県農林総合研究センター 畜産試験場

開 催 要 領

1 目 的

(1) 事業目的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関(畜産試験場、大学等)に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

(2) 研修会目的

石川県では、県の銘柄牛である「能登牛」の増産に取り組んでおり、出荷頭数は、2010年度の400頭程度から、2020年度には1,200頭ほどに増頭は進んでいる。しかし、近年の和牛繁殖農家の減少により、肥育素牛の県外からの導入が増えている。そこで県内産肥育素牛の増頭を目的として、県が主体となり、主に体内受精卵を生産、供給し、乳用牛を借り腹とした肥育素牛増産を図っている。一方で、供卵牛の確保、過排卵処理費用に係るホルモン剤や人件費等、体内受精胚は、体外受精卵に比較して生産効率が悪いとされている。今後、受精卵移植技術を利用して石川県産和牛を増頭するには、体外受精技術への移行の検討が望ましい。そこで、生体内卵子吸引(OPU)技術により、和牛繁殖農家で飼養されている牛より卵子を吸引し、体外受精を実施するシステムの構築を想定したOPU技術研修会を開催する。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時 令和3年11月25日(木) 13:00~16:00 (オンライン形式)

4 研修内容及び講師

(1) zoomによるOPU-IVP技術講義動画配信

動画内講師: 酪農学園大学 今井 敬 教授、杉浦 智親 獣医師

IVF実演協力: 家畜改良センター 松田 秀雄 氏、吉岡 一 氏

(2) ウシOPU-IVPによる胚生産技術(質疑応答)

石川県立大学 生物資源環境学部 生産科学科 動物繁殖学研究室 教授 橋谷田 豊 氏

5 募集要項 80名まで(初級)

- (1) 家畜保健衛生所、農業共済組合、開業等、繁殖業務に携わっている獣医師
- (2) 受講後営利目的なしに地域で指導できる方
- (3) 受講から1年後にアンケートにご回答いただける方

6 参加費用 研修会の受講料は無料

7 参加申込 令和3年11月1日(月) 受付分まで

- (1) 受講をご希望の方は、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail(申込書をメールに添付)で事務局あて事前申し込みをお願いします(FAX不可・当日参加不可)。
- (2) 締め切り後、選考ののちメールにて受講の諾否及び動画配信URLを通知いたしますので、受信用メールアドレスを必ずご記入ください。

8 申 込 先 公益社団法人 畜産技術協会 担当: 管理部 企画課 渡邊

TEL: 03-3836-2301 E-mail: oubo@jlta.jp

タイムスケジュール

【令和3年11月25日(木)】

〔敬称略〕

時間	項目及び内容	場所
13:00～13:30	ネット状況確認	オンライン形式
13:30～13:35	開会の挨拶	〃
13:35～14:00	技術講義動画配信 [OPU-1] ・供卵牛の準備と前処置 ・卵子の吸引 ・と畜材料による解説	〃
14:00～14:15	技術講義動画配信 [OPU-2] ・回収液のろ過 ・卵子の検索 ・卵子の鑑別	〃
14:15～14:30	休憩	
14:30～16:00	OPU 技術に関する質疑応答 (IVF 動画配信を行う場合があります)	〃
16:00～	全体質疑応答	

※ 時間及び内容は変更になることがあります

※ 連絡先：石川県農林総合研究センター 畜産試験場

〒929-1325 石川県羽咋郡宝達志水町坪山十部 93-2 TEL 0767-28-2284

令和3年度畜産・酪農生産力強化対策事業(令和2年度補正)
 繁殖性等向上対策事業〔技術力向上のための研修(畜産技術者の養成)〕
 『牛繁殖性等向上対策の技術力向上研修会』
 於 石川県農林総合研究センター 畜産試験場
 参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jita.jp 公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 令和3年11月1日(月)

所属・役職			
ふりがな 氏名			
年齢	才	OPU-IVP(または家畜繁殖関連業務) 従事年数	年
現在の 業務内容			
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えください。]		
TEL		携帯 TEL	
E-mail			

☆ 緊急時に連絡が取れる携帯電話番号を必ずご記入ください。

☆ 受講者の選考では、「現在の業務内容」等を参考にいたしますので、必ずご記入ください。

☆ 選考結果については、後日メールで連絡いたしますので、受信用メールアドレスを必ずご記入ください。

☆ 申込書にご記載いただいた個人情報は本事業のみで使用し、第三者に提供することはありません。